



平成 29 年 11 月 21 日

各 位

会 社 名 北 興 化 学 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 島 喜 勝
(コード番号 4992 東証第1部)
問 合 せ 先 専 務 執 行 役 員 企 画 部 長 石 田 和 男
(TEL 03-3279-5151)

新たな3ヵ年経営計画「HOKKO Growing Plan 2020」について

北興化学工業株式会社（代表取締役社長 中島喜勝）は、当社グループの2018年度を初年度とする新たな3ヵ年経営計画「HOKKO Growing Plan 2020」を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

現3ヵ年経営計画では、何よりも収益力の強化を目指し、不採算事業・部門からの撤退や不採算製品の生産中止等により、事業構造改革を推進してまいりました。この「事業構造改革期」を経て、新たにスタートする3ヵ年経営計画「HOKKO Growing Plan 2020」では、計画期間を「成長期」と位置付け、当社の創業70周年に当たる2020年度に向けて持続的発展を遂げるための成長戦略を推進してまいります。

1. 基本方針

新3ヵ年経営計画では、3つの基本方針を定めました。この方針に沿った戦略を遂行することにより、Next Stageに向けてしっかりと成長軌道を描いてまいります。

(1) 既存事業の収益基盤強化

海外市場への取組み強化や業務プロセスの改革・改善等によって、収益性の向上を追求していきます。利益率向上と原価低減によって、コアビジネスとコア収益をさらに強化し、利益成長のドライバーとします。

(2) 事業分野・領域の拡張

既存事業の関連分野やシナジー効果が期待できる分野において、アライアンスやM&A等も活用して新たな業務への進出、展開を目指します。これにより新たな売上や付加価値を創出し、当社の成長路線を確実なものとしていきます。

(3) 健全な財務体質の維持

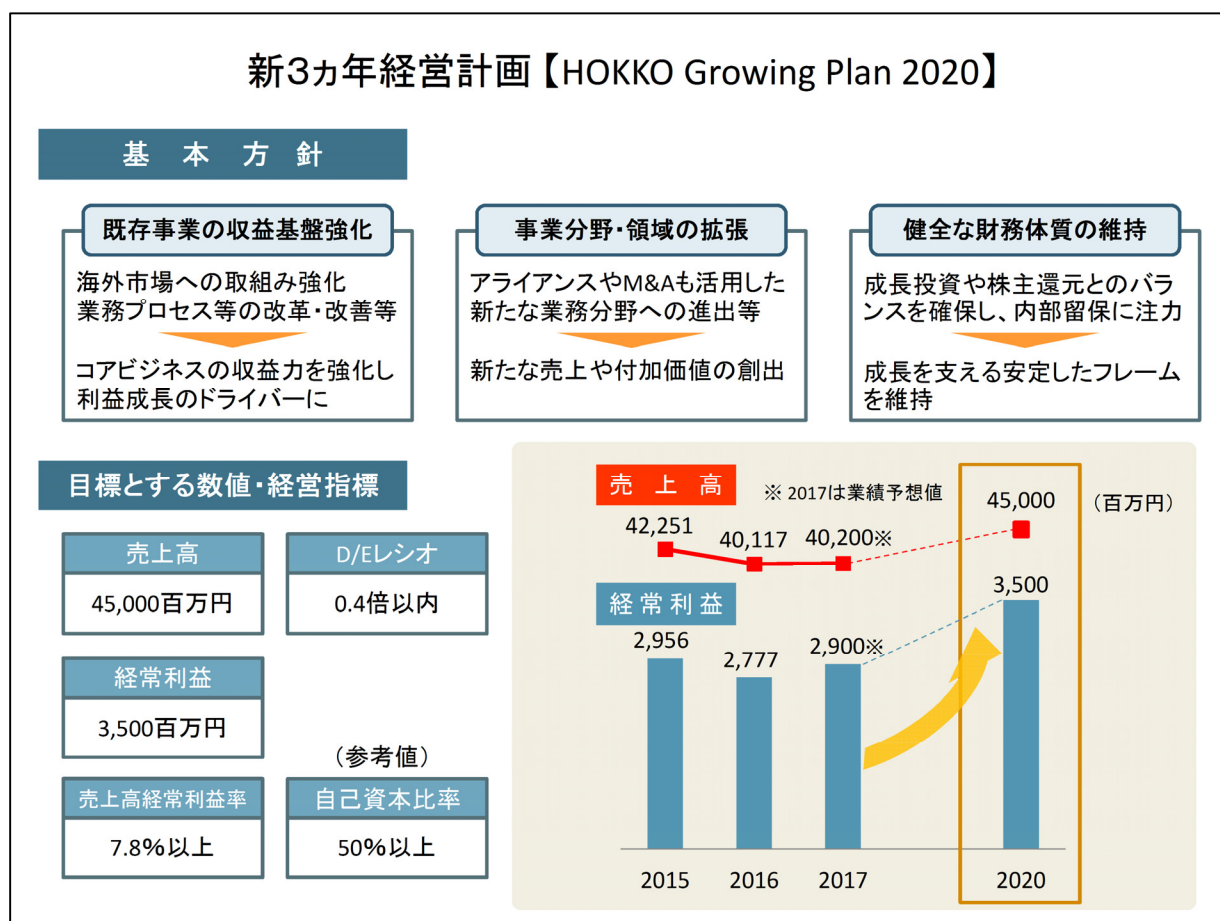
製品開発までに長期間を要する当社の事業特性に鑑み、将来のリスク発現に備えた、成長

を支える安定したフレームとしての健全な財務体質を維持することは不可欠です。成長投資や株主還元とのバランスを確保しながら、引き続き内部留保の拡充に努めます。

2. 目標とする経営指標

次の経営指標を2020年度までに達成すること、または計画期間中維持することを目標とします。

判断ポイント	基準とする数値・指標	目標値
成長性	売上高	45,000百万円
	経常利益	3,500百万円
収益性	売上高経常利益率	7.8%以上
安全性	D/E レシオ	0.4倍以内
	(参考値) 自己資本比率	50%以上



(注) 上記の目標数値等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以上